

## 第 24 回 NST 研究会の報告と御礼

去る 1 月 21 日に iichiko 総合文化センター音の泉ホールにおいて第 24 回大分 NST 研究会が開催されました。

今回は「チーム医療」をテーマとして、NST のメンバーが普段どのようなことを考え活動を行っているかということに関して調査を行うべく、事前に各施設にアンケートをとらせていただきました。

多くの NST メンバーが強い意欲を持って臨んでいるものの、負担に感じることも多く、これらを解決していくことが大きな課題であるとあらためて感じました。

しかし NST 外のスタッフに対するアンケートでは、当初の想像以上に NST が認識され、必要とされていることを示せたことは収穫であったかと思います。

また特別講演においては埼玉成恵会病院の清水広久先生をお招きし、「今、医療組織に必要なレジリエンスとは？～多職種連携を見つめ直す～」をテーマにご講演をいただき、日頃悩みがちである医療現場での人間関係に関して、いつもと違った切り口を見つけることができたかと思います。

アンケートの結果報告の中でも申し上げましたが、今後ぜひこの NST の場から病院全体に通じるチーム医療のあり方を発信することができればとおもいます。最後になりましたが開催にあたりご支援いただいた世話人の方々、示唆に富んだ演題を発表いただいた演者の方々、アンケートにご協力いただいた各施設、冬場のご多忙の折にも関わらず足を運んでいただいた多数の方々に篤く御礼を申し上げ報告とかえさせていただきます。

今後ともよろしくお願いいたします。

当番世話人 大分岡病院救急科 大久保 浩一